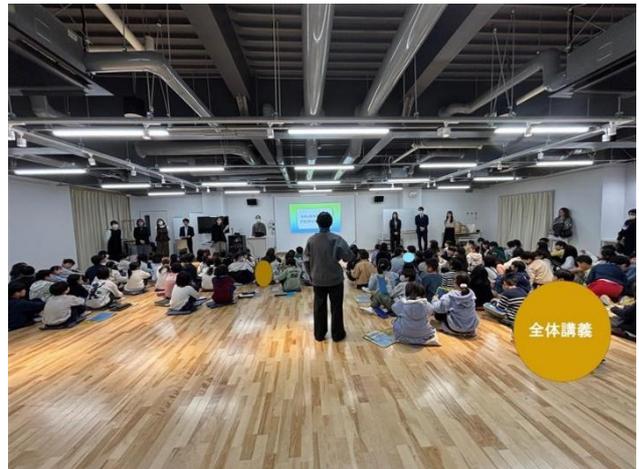


「わたしたちのくらしとパッケージ」

～「プラっとサーチ」を使って、自分たちができるSDGsを考えよう！～

- 日時：2026年2月18日(水) 10:25～11:10
- 学校：世田谷区立 瀬田小学校 4年生4クラス 118名
学校公開日で保護者の方々も傍聴
- プラっと探検隊：8名
大日本印刷(株)、TOPPAN(株)、日清食品ホールディングス(株)、日鉄リサイクル(株)、森永乳業(株)、山崎製パン(株)、雪印メグミルク(株)、ライオン(株)
運営スタッフ：大日本印刷(株)、(有)ラウンドテーブル、プラ推進協事務局
- 開催方法：多目的室に全員集合して授業実施



パッケージには大事な役割がある！

まず初めに、パッケージには、「中身を守る」「便利にする」「情報を伝えるなど」の役割があることを説明しました。パッケージに包まれているから中身の商品をお店に運んだり、家に持って帰ることができること、菌や虫、紫外線などから中身を守っていることや、中身を便利に使うことができること、お店でパッケージのデザインや表示を見て選ぶことができるなど、今まで知らなかったことを知ることができてとても楽しかったと、たくさんの児童がアンケートに書いていました。

日本で1年間にどのくらいのプラスチック・パッケージが捨てられているのかな？

「日本で1年間にどのくらいのプラスチック・パッケージが捨てられているか？」というクイズに、ほぼ全員が手をあげて、「10万t」「20万t」「100万t」と次々に思いつく大きな数字をあげていきました。正解は400万t！ 想像以上の数字に驚いていました。

次に、「プラスチック・パッケージのごみを減らすためにどんなことをしているかな？」という問いには、少し考え込んでいました。詰め替え製品を使うや分別して資源ごみとして出すことなどの例を紹介すると、「あっ、それ、やっている！」と思ひだし、「マイボトルを持っていけばいいんだ」という発言も出てきました。普段、意識していなかったことにあらためて気づくことができたようです。



パッケージにはどんな環境にやさしい工夫がされているのかな？

隊員所属の企業のカップ麺、チーズ、パン、洗剤などのパッケージを配布して、具体的にどこをどのように環境にやさしい工夫をしているかを説明しました。児童たちは、普段、食べたり、使っている商品を見て、「知っている！」「おいしそう！」「食べたい！」と益々関心が高まり、3Rやリニューアブル（再生可能な材料を使う）の説明に目を輝かせて頷き、どの商品のパッケージにも、環境にやさしい工夫があることを知って驚いていました。



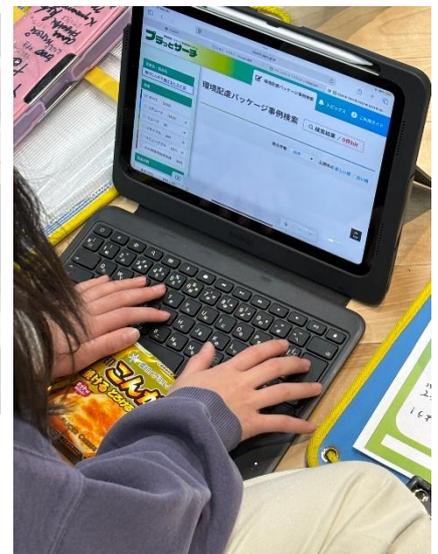
「プラっとサーチ」で調べてみよう！

プラっとサーチは身近な商品のプラスチック・パッケージの環境にやさしい工夫を検索できるシステムです。児童たちと隊員たちは少人数のグループに分かれ、プラっとサーチを使って、様々な商品のパッケージの環境に対する工夫を調べました。



児童たちは、タブレットを駆使して次々と商品を検索していました。環境にやさしい工夫をしている商品がたくさんあることに驚いていました。好きな商品や食べたことがある商品を見つけては、たくさんの工夫があることに驚き、いいね！を押すワークに熱中していました。

「プラっとサーチは色々な商品について調べることができるのでとても面白い！」とデジタルネイティブの児童たちに大変好評でした。



いつも食べている商品に、知らないことがたくさんあった！ 知らなかったことを知ることができて楽しい！

児童たちから、「驚いた！」「楽しい！」「面白い！」という感想をたくさん頂きました。

- ・身のまわりに環境にやさしい工夫がされている商品がたくさんあって驚いた。
- ・気がついていないところで、プラスチックの量が減っていてすごいなあとと思った。
- ・リデュースやリニューアブルのことを知ることができて嬉しかった。
- ・パッケージにはいろいろな意味と工夫があることを知ることができてよかった。
- ・初めて知ることばかりでもっと詳しくなりたいと思った。
- ・プラっとサーチはプラスチックのことがよくわかって面白い。

SDGs 自分たちにもできるんだ！

プラっとサーチを使って身近な商品のパッケージの工夫を検索することによって、3R や SDGs が身近なものになったようです。

- ・3Rのことは知っていたけれど、そこまで商品があるとは知らなかった。リサイクルのために分別をしっかり行おうと思った。
- ・いつも使っている物や食べている物にたくさんの工夫があることがわかってとても面白かった。自分もリサイクルなどを考えて環境にやさしい協力をしたいです。
- ・環境を大切にしないと将来のわたしたちが困ることがわかった。日常の中でプラスチックごみを減らしていきたい。
- ・知っていることが全然なくてびっくりして、環境に対して理解がなかったことにも気づいて、これからの行動にいかしていきたいと思った。
- ・パッケージの大切さやSDGsのことがわかった。環境にやさしい商品を使いたいと思いました。
- ・思っていたよりもたくさんの工夫があって、これからも環境にやさしくしたいし、してほしいと思いました。SDGsにかかわっている会社が多くて驚きました。
- ・身のまわりから環境にやさしい行動をみつけて、積極的にそれをしたいと思った。プラっとサーチを使って環境にやさしい商品を買いたいと思った。

児童たちからたくさんの質問や感想をいただきました。児童たちが、ひたむきに知識を吸収し、知らなかったことを知って喜び、真剣に自分にできることを考える姿が眩しく感じられました。

企業で環境問題に取り組んでいる隊員たちも自分の業務を社会全体の仕組みの中で捉え直す機会となり、これからの活動の参考や励みになりました。

